

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月21日

計画の名称	宮崎市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	宮崎市													
計画の目標	宮崎市では、宮崎市地域防災計画に基づき地震による被害を最小限に抑えるため、地震に強いまちづくりを計画的に推進することを基本方針にしている。 本計画では、優先度評価の高い大規模盛土造成地において、簡易地盤調査等による優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を作成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		20	A	20	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	第二次スクリーニング計画の作成による優先度評価の完了（0%～100%） 大規模盛土造成地の中で、優先度評価の高いものについて簡易地盤調査等を実施し、再度優先度評価を行い第二次スクリーニング計画を作成	R3 0箇所		R4未 78箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	宮崎市	直接	宮崎市	-	-	大規模盛土の変動予測調査等	現地踏査・優先度評価(78箇所)	宮崎市						20	-	
												小計						20	
												合計							20

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価委員会を行い、委員の方々より意見をいただく。

事後評価の実施時期

令和6年2月

公表の方法

宮崎市のホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画の作成による優先度評価が完了した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニング計画を作成した箇所については、対策実施に向けた調整を図っていく。  
経過観察と判定された箇所については、国の方針に基づいて調査等を実施していくものと考えている。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	優先度評価率	
	最終目標値	78箇所
	最終実績値	78箇所